

〈資料紹介〉

金井延関係、農商務省所管、明治・大正期
重要調査会資料（三）

小 岩 信 竹

一 目 次

- 二 第三回農商工高等會議関係資料（以上第二十一卷第二号）
- 三 生産調査会活動時期工場法関係資料（一部第二十二卷第一号、一部本号）
- 四 経済調査会関係資料

三（承前）

生産調査会活動時期工場法関係資料のうちの統計資料の目録は次の通りである。

D 工場法関係統計資料

26 三十一年全国工場統計表（農商務省商工局工務課）〔明治三十三年十一月〕一冊

27 職工生計問題ニ関スル各種統計 第一、物価騰貴等ニ関スル分〔日欠、所収統計の最終年は明治四十三年〕一
綴

28 職工生計問題ニ関スル各種統計 第二、賃銀騰貴等ニ関スル分〔日欠、所収統計の最終年は明治四十三年〕一

綴

- 29 職工生計問題ニ関スル各種統計 第三、職工ノ収支等ニ関スル分〔日欠、所収統計の最終年は明治四十五年〕
一綴

- 30 警視庁管轄工場視察一覽表・工場法適用工場並職工数・警視庁管轄工場扶助支給表・大正五年度負傷調査表
〔大正五〇六年〕一綴

- 31 工場法ノ適用工場数及其ノ職工数調〔大正五年十二月前後〕一綴

資料の概要

農商工高等会議の終了後に作成され、生産調査会の活動時期に存在した工場法関係資料のうちの統計資料は26～31であるが、労働者の経済状態に関する調査資料もここに含めた。このうち、26のみが活字印刷されたものであり、他はすべて謄写印刷されたものである。26、27、28、29の一部又は全部は次の文献に所収されている。

- ① 社会政策学会編『生計費問題』⁽⁴⁷⁾
- ② 労働運動史料委員会『日本労働運動史料』第十卷⁽⁴⁸⁾
- ③ 中鉢正美編『家計調査と生活研究』⁽⁴⁹⁾
- ④ ①は27、29の全部及び28の大部分を所収しており、②は26及び29の一部を所収している。また③は29を所収している。④、⑤ともに、29についての資料は①より引用したものである。

謄写資料に所収されているのは、オリジナルと思われる調査資料及び、『農商務統計表』や外国の政府機関が刊行した統計書などから引用した調査資料である。また、調査機関名が明示されつつも、引用書名がない統計もある。謄

写資料のうち、27、28、29が①に所収された経緯は、資料の作成過程を暗示している。①は社会政策学会第六回大会の記録である。同大会で、農商務省工務局長の岡実は「職工の生計状態」と題する報告を行った。報告に際し、岡は「職工生計状態ニ関スル各種統計」、即ち27、29及び28の一部の資料を配付した。⁽⁵⁰⁾この資料は岡や他の報告を所収している同書①に「本文ノ講演ト離ルヘカラサル関係アルヲ以テ」⁽⁵¹⁾巻末に所収されたのである。即ち、資料は岡を中心とする農商務省工務局で作成されたものと考えられる。なお、金井は社会政策学会の同大会で、開会の辞を述べている。⁽⁵²⁾

D—26 「三十一年全国工場統計表」(所収表標題名)

工場統計(明治三十一年十二月三十一日現在調査)

工場原動力其他累年比較

工場道府県別

工場種類別

工場種類道府県別(明治三十一年十二月三十一日現在調査)

北海道

京都府

(以下略)

〔解題〕

農商務省商工局が明治三十四年に刊行した五十七頁の活字本である。諸表の構成は、『第十五次農商務統計表』⁽⁵³⁾とほぼ同じであるが、記載内容はかなり異なる。最も大きな差異は、本資料が、各道府県の工場種類(生糸、絹織物な

ど)ごとに、「原動力ヲ有スルモノ」と「原動力ヲ有セザルモノ」を区別して男女職工数を記載していることである。また、工場の記載につき、職工三十人以上工場を別に取り出し、工場数、馬力数、職工数を提示している点も異なっている。なお、これらの点は全国の数値を集めた総括表(冒頭より三つの表)についてもあてはまる。更に、工場種類の分類項目も、異なるものがある。『全国工場統計表』の全国総括表を見ると一六九種に分類されているが、『第十五次農商務統計表』の同様の表では一三三種類である。⁽⁵⁴⁾次に、個々の数値を対比しても、両者は相当異っている。差異の一端については、両者の道府県別の職工数を掲示している②の所収表によって知ることができる。

D—27「職工生計問題ニ関スル各種統計 第一、物価騰貴等ニ関スル分」(目録部分)

第一、物価騰貴等ニ関スル統計(職工生計問題ニ関スル三統計ノ中)

第一号表、我国物価騰貴指数表

第二号表、東京市内日用品小売相場騰貴指数表

第三号表、諸外国物価騰貴指数表

第四号表、諸外国首府ノ物価高低指数表

第五号表、英国及仏国ノ食料品価格累年比較表

第六号表、各国日用品小売価格比較表

第七号表、各国首府ニ於ケル日用品ノ小売価格ヲ百トシ首府以外ノ地ニ於ケル其ノ最高最低価格ノ比較

第八号表、各国労働者家族ノ住スル家賃比較表

〔解題〕

騰写印刷（青色、太字）で、第六表のみ朱書が加えられている。また第八表には鉛筆による加筆がある。⁵⁵⁾なお、本資料編集者の名は記載されていない。所収諸表の出典乃至調査機関は次の通りである。第一号表：『農商務統計表』、第二号表：日本銀行調査、第三号表：Board of Trade・Sauerbeck・Dun・Economist・Réforme Economique・Exports de Foville・Import Values・Schmitz・Hooker・Hamburg 各調査、第四号表：日本銀行調査、第五表：Prof. W. J. Ashley 著 *The Rise in Prices and Cost of Living* 及びパリ駐在ドイツ大使館附、フォン・シェーン男爵調査、第六号表：英国商務院調査、第七号表：調査機関名なし、第八号表：英国商務院調査。これらの表はすべて⑨に所収されている。

D—28 「職工生計問題ニ関スル各種統計 第二、賃銀騰貴等ニ関スル分」（目録部分）

第二、賃銀騰貴等ニ関スル統計（職工生計問題ニ関スル三統計書ノ中）

第一号表、我国一般労働賃銀増加指数表

第二号表、我国工場労働者賃銀増加指数表

第三号表、東京市内労働者賃銀増加指数表（大蔵省調査）

第四号表、同上（東京商業会議所調査）

第五号表、我国同盟罷業回数統計表

第六号表、英国賃銀昂騰率ト日用品物価ノ騰貴率

第七号表、各国職工賃銀比較表

第八号表、賃銀ノ騰貴ト生産能率増進トノ関係

〔解題〕

謄写（青色、太字）印刷した用紙を綴じたもの。所収諸表の出典乃至調査機関は次のように記されている。第一号表：『農商務統計表』、第二号表：『農商務統計表』、第四号表：東京商業会議所、第五号表：農商務省、第六号表：英国商務院『第十四回労働統計書』、第七号表：英国商務院。なお、目錄部分にある第三号表は欠落しており、第四号表が二葉綴じられている。また第八号表には出典が明示されていない。本資料と⑩との異同を見ると、第四号表までは同じで、本資料の第五号表が⑩では省略され、本資料の第六、七、八号表が⑩では第五、六表及び附録一となっている。また⑪には附録の二として、「大阪市内ニ於ケル最近拾ヶ年各種労働者賃銀増加表（大阪商業会議所調査）」が付されている。

D—28 同前（第五号表）

我 国 同 盟 罷 業 回 数 統 計 表

年次	罷業原因 30年(自7月至12月) 31年 32〃 33〃 34〃 35〃 36〃 37〃 38〃	賃銀増加ノ要求其ノ 他賃銀ニ因スルモノ		其ノ他ノ原因		合 計	
		回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員
		27	3,027	5	483	32	3,510
		38	6,080	5	213	43	6,293
		12	4,747	3	87	15	4,834
		9	1,921	2	395	11	2,316
		16	1,768	2	180	18	1,948
		7	1,797	1	52	8	1,849
		6	1,238	3	121	9	1,359
		4	746	2	133	6	879
		12	3,661	7	1,352	19	5,013

39〃	10	1,720	3	317	13	2,037
40〃	59	11,393	1	90	60	11,483
41〃	21	14,044	3	170	24	14,214
42〃	14	1,331	4	167	18	1,498
43〃	8	661	1	63	9	728
44〃	13	2,139	4	317	17	2,456

〔解題〕

②所収の「主要要求事項別労働争議件数及び参加人員」（原資料は農商務省商工局『労働者団体及同盟罷業ニ関スル調査』、『同盟罷業ニ関スル調査』と一部重複する表である。⁹⁶ただし、②所収表にない明治四十一年～四十四年分が本表にある点異なる。標題の一部が墨書きされている。

D—29 「職工生計問題ニ関スル各種統計 第三、職工ノ収支等ニ関スル分」（目録部分）

第三、職工ノ収支等ニ関スル統計（職工生計問題ニ関スル三統計書ノ中）

第一号表、製糸、紡織、活版、印刷、製紙等ニ従事スル職工ニシテ中位ノ収入アリ普通ノ借家ニ住スル者ノ平均収支概算

第二号表、繊維工業ニ従事スル寄宿工女ノ生計収支

第三号表、東京某機械工場職工ノ生計収支

第四号表、東京某機械工場職工ノ生計収支

第五号表、東京某会社職工ノ生計状態（甲、乙）

第六号表、某印刷会社職工ノ生計状態

第七号表、北陸地方ニ於ケル纖維工業及窯業ニ従事スル職工ノ生計状態

第八号表、東京市内ニ住スル日傭人足ノ生計収支

第九号表、我国職工家族ノ収支別百分率

第十号表、我国職工一人一日ノ生計費

第十一号表、我国職工ノ家族及稼人

第十二号表、布哇在住労働者ノ収支

第十三号表、米国労働者家族ノ生計費百分率

第十四号表、米国紐育市在住労働者家族ノ収支別百分率

第十五号表、米国労働者家族ノ一週間ノ生計収支

第十六号表、英、米、独、仏職工家族ノ収支

第十七号表、各国職工一ケ年ノ生計収支

第十八号表、独逸職工ノ生計収支

第十九号表、英、独、仏、白、北米労働者家族ノ一週間ニ費ス食料費ノ比較

第二十表、各国職工家族ノ総支出ニ対スル食料費ノ割合

〔解題〕

謄写印刷（青色、太字）した用紙を綴じたもの。一部、鉛筆で訂正されている。⁽⁵⁷⁾ 所収諸表のうち、出典が明示されてゐるのは次のものである。⁽⁵⁸⁾ 第十二号表：一九一〇年米国政府調査、第十三号表：一九〇一年調査 Webb New

Dictionary of Statistics 第十四号表…一九〇七年北米合衆国 Committee of Charities and Correction 調査(第十五号表…Webb New Dictionary of Statistics 第十六号表…『一九〇三年英国商務院年表』⁽⁴²⁾第十七号表…一部『一九〇三年英国商務院年報』第十八号表…独逸帝国統計局調査、第十九号表…英国商務院、第二十号表…一部英国商務院。

D—30 「警視庁管轄工場視察一覽表・工場法適用工場並職工数・警視庁管轄工場扶助支給表・大正五年度負傷調査表」

警視庁管轄工場視察一覽表

視察事項	工場種別		機械	化学	雑	染織	飲食	特別	計	
	視察工場数									
	構造	建物種類	木造	平二階以上	708 128	480 42	256 145	256 77	30 18	12 4
煉瓦			平二階以上	19 8	8 10	13 25	8 6	8 11	— 3	56 63
石造		屋	平二階以上	1 1	2 1	— —	— —	— —	— —	3 2
		板土煉瓦	張間瓦	341 450	26 203	284 99	278 51	35 17	3 10	1,147 930
			地盤	コンクリート其他敷	4 57 24	20 8 24	21 6 29	5 5 19	3 8 1	1 5 —

作業場									
設備	採光気換	良 普通	400 301 164	236 155 107	168 192 73	157 93 59	29 18 14	9 4 5	999 793 422
	四隣状況	人 人 家 家 遠	436 389 40	168 263 67	209 191 33	125 138 46	36 21 4	2 13 3	976 1,015 193
	原動機	電 瓦 蒸 水	動 機 機 力	632 65 21 3	240 24 65 1	271 41 28 —	266 18 45 8	45 8 14 —	11 5 — — 12
	騒動	甚 シ カ キ	モ サル モノ	69 576 220	29 260 209	40 209 184	76 175 58	1 47 13	2 12 4 4
	騒動	無	ノ	220	209	184	58	13	4
設備	危害子防表置	良 普通	84 87 37	23 31 6	25 21 10	27 38 9	3 1 3	1 2 —	163 180 65
	防火設備	消 ボ 消 特	火 ソ 火 防 装 置	679 97 71 2 28	392 87 31 — 8	333 30 41 — 7	301 41 18 — 11	47 11 24 — 1	15 7 1 — 3
	保護職工就業状態	良 普通	98 746 21	54 414 30	132 288 13	102 161 46	10 49 3	5 12 1	401 1,670 113

作業状態	有害瓦斯 発 散	甚 シ カ ラ サ ル モ ノ	28 60 777	34 159 315	4 38 391	9 22 278	— 2 59	2 3 13	77 284 1,823
	粉塵飛散	甚 シ カ ラ サ ル モ ノ	44 271 550	37 164 297	18 141 274	63 138 108	2 9 50	1 4 13	165 727 1,292
	構 造	特ニ建設セラレタルモノ 工場又ハ住宅ノ一部ヲ利用スルモノ	61 148	76 33	19 39	55 71	45 6	2 2	228 299
	設 備	整 頓 整 頓	132 77	94 85	48 10	78 48	16 5	4 —	372 225
食 堂	構 造	特ニ建設セラレタルモノ 工場又ハ住宅ノ一部ヲ利用スルモノ	77 132	109 70	19 39	59 67	15 6	2 2	281 316
	設 備	一般状況	141 68	99 80	52 6	81 45	13 8	3 1	389 208
寄宿舎	設 備	整 頓	136 73	95 84	44 14	72 54	12 9	3 1	362 235
	寝 具	整 頓	1 1 3 467 395	2 2 2 314 182	5 1 3 273 157	25 11 12 179 118	3 1 3 47 11	1 — — 11 7	37 16 23 1,291 870
医 療 機 関	病 室	ア ル モ ノ	1 1 3 467 395	2 2 2 314 182	5 1 3 273 157	25 11 12 179 118	3 1 3 47 11	1 — — 11 7	37 16 23 1,291 870
	医 療 機 関	ア ル モ ノ	1 1 3 467 395	2 2 2 314 182	5 1 3 273 157	25 11 12 179 118	3 1 3 47 11	1 — — 11 7	37 16 23 1,291 870
健 康 診 断	掌 否	98 767	90 408	136 297	73 236	20 41	8 10	425 1,759	
	掌 否	98 767	90 408	136 297	73 236	20 41	8 10	425 1,759	

衛生施設	用 水	水 井 流	道 水 水	174 35	148 31	54 4	48 77	21 —	4 —	449 147 1
	汚物汚水排除方法	良	通 良	147 667 51	143 303 53	113 293 27	103 163 43	28 25 8	4 12 1	538 1,463 183
	便 所	清 普 不	潔 通 潔	208 468 189	143 250 105	132 235 66	109 119 81	35 19 7	10 7 1	637 1,098 449
	工 場 一 般 状 況	清 普 不	潔 通 潔	236 384 245	185 182 131	143 213 77	110 111 88	29 22 10	9 6 3	712 918 554

工場法適用工場並職工数 (大正5年12月31日調)

区分別	工場法第1条第1項第1号ニ該当スルモノ			同上第2号ニ該当スルモノ			工場法施行令第1条但書ニ該当			計		
	工 場	職 工	工 場	職 工	工 場	職 工	工 場	職 工	工 場	職 工	工 場	職 工
府県名	北海道	221	18,784	380	898	5	121	606	19,803			
	青森	44	1,248	29	96	3	60	76	1,440			
	岩手	46	1,703	15	87	—	—	61	1,790			
	秋田	65	2,827	41	221	2	32	108	3,080			
	山形	175	10,862	42	186	1	30	218	11,078			
宮城	73	5,211	27	153	6	167	106	5,531				
	福島	138	11,899	29	176	—	—	167	12,079			

城	52	4,909	26	157	15	347	93	5,409
木	151	6,954	34	185	10	291	195	7,430
馬	273	18,960	5	45	1	45	279	19,050
群	45	2,260	10	49	31	1,524	86	3,833
千	370	25,837	53	448	13	681	436	26,966
東	1,817	136,701	725	4,697	78	3,465	2,620	144,863
神	358	36,706	45	313	8	275	411	37,294
山	159	14,159	54	229	2	45	215	14,433
静	434	28,032	35	241	6	180	475	28,453
長	773	87,748	29	179	2	34	804	87,961
愛	1,298	83,950	105	520	12	458	1,415	84,928
岐	277	14,716	24	136	1	18	302	14,871
三	305	21,879	125	735	17	430	447	23,044
新	263	10,833	84	476	10	223	357	11,532
石	321	12,307	33	190	—	—	354	12,497
富	126	5,840	108	407	—	—	234	6,247
福	399	14,247	61	307	—	—	460	14,554
大	1,871	148,252	1,168	7,461	40	2,194	3,079	157,907
京	515	28,553	147	718	17	634	679	29,905
滋	69	6,096	11	108	—	—	80	6,204
奈	110	8,695	216	1,282	4	82	330	10,059
歌	183	16,449	63	624	—	—	246	17,073
庫	1,103	120,779	125	815	32	1,739	1,260	123,333
山	200	28,385	50	361	1	15	251	28,761
岡	304	21,167	56	333	7	220	367	21,720
広	105	9,698	8	80	—	—	113	9,778

島根	75	4,203	16	96	—	—	91	4,399
島香	79	3,308	22	189	1	27	102	3,524
川媛	93	4,971	28	208	3	591	124	5,770
愛媛	277	21,289	6	60	—	—	283	21,349
高知	143	5,684	26	117	1	17	170	5,818
徳島	102	7,253	8	68	—	—	110	7,321
福岡	191	20,490	82	526	33	1,572	306	22,588
大分	64	5,251	135	279	1	23	200	5,553
佐賀	62	3,200	23	142	8	244	93	3,586
熊本	64	17,036	14	130	4	76	82	17,242
鹿兒島	57	6,914	46	225	8	153	111	7,292
宮崎	69	2,391	4	27	2	61	75	2,479
沖縄	193	6,233	25	179	4	83	222	6,495
計	14,143	1,076,794	4,410	25,310	389	16,157	18,941	1,118,261

警視庁管轄工場扶助支給表（大正5年9月～大正6年2月）

業別	工場数	職 工 総 人 員			支給ヲ受ケタル職工数			百 分 率			支 給 金 額		
		男	女	計	療扶別	男	女	計	男	女	平均	支給金額 一人宛 支給額	
染織	440	10,590	29,657	40,247	療養 扶助	561 345	514 282	1,075 627	5.29 3.26	1.73 0.95	2.67 1.50	4,234 2,065	3.9 3.3
機械	1,089	49,216	5,289	54,505	療養 扶助	4,522 1,071	88 29	4,610 1,110	9.19 2.17	1.66 0.55	8.45 2.05	10,979 4,717	2.4 4.3
化学	601	16,467	6,247	22,714	療養 扶助	880 477	32 13	912 490	5.34 2.90	0.53 0.21	4.00 2.15	4,338 2,128	4.8 4.3
飲食	64	2,539	885	3,424	療養 扶助	179 20	73 9	252 29	7.05 0.79	8.25 1.02	7.36 0.84	672 171	2.7 5.9
雑	422	18,330	4,645	22,975	療養 扶助	169 63	15 6	184 69	0.92 0.34	0.32 0.13	0.80 0.30	596 525	3.2 7.6
特別	17	986	119	1,105	療養 扶助	131 60	5 3	136 63	13.29 6.09	4.20 2.52	12.30 5.72	572 397	4.2 6.3
計	2,633	98,128	46,842	144,970	療養 扶助	6,442 2,036	727 342	7,169 2,378	6.56 2.08	1.55 0.73	4.95 1.64	21,392 10,004	3.0 4.2
合計	2,633	98,128	46,842	144,970	合計	8,478	1,069	9,547	8.64	2.28	6.59	31,396	3.3

大 正 5 年 度 負 傷 調 査 表

() 内は死者

原 因	業 別	年 令	別	染 病	機 械	化 粧	学 校	飲 食	食									
機械ニ触レ、例：調帯ニツ シ、注油ノ際、機械掃除中 等	男	1	10	17	2	30	10	15	20	30	50	10	15	20	30	50		
	女	2	13	13	2	30	14	19	29	49	計	14	19	29	49	計		
他動的ニ器物ノ墜落飛散ノ 為メ	男		3	5	1	9		2	14	8	2	26		1	2	1	4	
	女	1	2	(2)	(2)	3								1				
共動運搬中又ハ起重機使用 中	男		3		3		4	11	11	(1)	(2)	26		2	1	3		
	女			1	1													
散乱セル器物ニ躓キ又は踏 外シ	男	2			2	1	1	1	4		7		1	1		2		
	女	1	2	1	1	1	6		1		1							
高処ヨリ墜落シ	男	3	1	1	1	6		1	2	4	7		1		1			
	女		(1)	(1)	(1)			(1)	(1)	(1)	(1)							
所持セル器物ヲ墜シ又ハ機 械使用法ヲ誤リテ	男	1	5		6		2	3	18		23		1	1	2			
	女					1	1				2							
雑例、踏破キ、会図ヲ誤リ 針棘ヲ刺シ	男	3	3		6	1	1	6	5	(2)	13		1	3	2	6		
	女	3			3										2	2		
機械破壊シ又ハ爆発シ	男		1		1								1	1		1		
	女	1			1		(1)					(1)				(1)		
合 計	男	1	19	33	8	2	63	2	22	49	64	4	141	5	9	8	2	24
	女	4	21	14	4	1	44		2	4		6		(1)	(1)	(2)	(4)	
総 計	男	5	40	47	12	3	107	2	24	53	64	4	147	5	9	11	2	27
	女		(2)	(4)	(6)	(6)		(1)	(5)	(2)	(8)		(1)	(1)	(2)	(4)		

137

【解説】

「警視庁管轄工場視察一覧表」は謄写印刷（青色、太字）で右肩に「秘」と書かれている。他表はすべてガリ版印刷で、これらはすべてピン状の金具で一つに綴じられている。諸表には集計の誤りがあったが、これらは正した。また「大正五年度負傷調査表」の標題はインクで書かれたものであり、あわせてインクで、「工場災害事故報告書ニ依ル」と記されている。

D—31「工場法ノ適用工場数及其ノ職工数調」

工場法ノ適用工場数及其ノ職工数調（職工15人以上使用ノモノ）

工 業 ノ 種 類	工 場 数	保 護			職 工	合 計	男 15才以上	合 計			
		女							男		
		10才以上 12才未満	12才以上 15才未満	15才以上 計					10才以上 12才未満	12才以上 15才未満	計
製 糸	業 績	26	—	181	2,389	2,570	—	2,799			
絹 糸	績	6	—	14	109	123	—	188			
綿 糸	績	11	101	1,783	10,699	12,583	1	15,458			
麻 糸	績	1	—	—	20	20	—	24			
毛 糸	績	4	22	50	1,545	1,617	10	1,992			
綿 撫 綿 (打縮繰糸)	業 績	5	—	32	188	220	—	295			
	績	16	3	34	269	306	14	438			
	績	10	1	2	110	113	1	244			
絹 織 物	物	50	—	78	711	789	39	1,067			
綿 織 物	物	27	17	215	1,994	2,226	18	2,780			

絹	綿	交	織	物	1	—	—	10	10	—	—	—	10	10	20
麻	織	織	物	物	2	—	39	875	914	—	4	918	494	1,412	
毛	通	織	物	類	15	1	143	4,154	4,298	4	18	22	4,320	2,080	6,400
緞	其	他	毛	類	3	—	—	47	47	—	1	48	45	93	
織	物	雜	距	類	9	—	14	302	316	—	3	319	68	387	
糸	布	ノ	染	色	28	—	6	178	184	—	42	226	1,128	1,354	
糸	布	漂	精	里	13	—	2	79	81	—	10	91	260	351	
莫	大	真	整	小	33	27	95	626	748	—	40	788	862	1,650	
麻	組	洋	燐	田	78	16	177	1,138	1,331	—	18	18	1,349	149	1,498
糸	物	紐	燐	心	23	3	126	702	831	—	17	17	848	234	1,082
雜				業	9	—	3	186	189	—	2	2	191	33	224
計					370	191	2,994	26,331	29,516	5	307	312	29,828	9,928	39,756
原	機	及	其	機	60	—	19	594	613	1	91	92	705	9,456	10,161
動	木・	染	色・	工	13	—	—	3	3	—	6	6	9	386	395
金	業・	採	礦・	精	6	—	—	38	38	—	41	41	79	509	588
農	車・	電	車・	其	9	—	—	2	2	—	33	33	35	1,945	1,980
船	機	他	車	他	42	—	—	124	124	—	67	67	191	3,357	3,548
機	因	車	ノ	車	18	—	—	2	2	—	4	4	6	576	582
其	他	車	車	其	34	—	17	512	529	—	29	29	558	3,352	3,910
理	化	學・	醫	療・	11	—	—	—	—	—	15	15	15	868	883
金	庫	度	寫	量	7	—	—	32	32	—	20	20	52	203	255
染	器・	其	他	器	30	—	100	672	772	1	193	194	966	1,438	2,404
電	池・	電	鈴・	電	16	—	—	38	38	2	3	5	43	821	864
工	匠	具・	農	具・	13	—	—	6	6	1	15	16	22	916	938
銃	砲・	彈	丸・	其	57	—	6	478	484	3	66	69	553	5,192	5,745
鉄	鋼・	其	他	金											
屬	材			屬											
料				料											

線索・金網・ボルト・ナット類	33	—	12	320	332	1	66	67	399	2,294	2,693
鋳鉄管・其他機械用鋳鉄類	119	—	9	254	263	23	328	351	614	5,893	6,507
鍋・釜・鉄瓶・其他鋳物類	65	—	—	50	50	—	38	38	88	1,325	1,413
洋傘骨・罐類・バケツト・金盥	22	—	4	44	48	2	36	38	86	400	466
金銀銅器・青銅器	18	—	11	321	322	—	50	50	382	2,645	3,027
真鍮製品・其他鍍金製品	45	—	—	20	20	—	51	51	71	1,499	1,520
活字	7	—	—	—	—	—	6	6	6	74	80
戸金・建築用ハ・家具金物類	4	—	—	—	—	—	—	—	—	75	75
其他金屬品	79	7	100	860	967	2	105	107	1,074	2,727	3,801
計	708	7	278	4,370	4,655	36	1,263	1,299	5,954	45,901	51,855
陶磁器及七宝	2	—	—	16	16	—	—	—	16	37	53
硝製品・玻璃	94	—	21	120	146	123	612	735	881	2,731	3,612
セメント・石灰・骨灰	11	—	—	74	74	—	—	—	74	943	1,017
煉瓦・瓦・土管・埤埒・レトルト	22	—	—	247	247	—	17	17	264	729	993
洋紙・襖木紙・板紙	9	—	27	301	328	—	2	2	330	788	1,118
和紙	10	—	30	195	225	—	16	16	241	525	766
パルプ・其他製紙原料	5	—	—	93	93	—	5	5	98	156	254
製革・毛皮精製	9	—	16	294	310	—	15	15	325	1,790	2,115
燐寸	11	1	21	133	154	—	7	7	161	147	308
火柴・ダイナマイト・導火線・イソ火	3	—	—	24	24	—	4	4	28	34	62
鋳物	1	—	—	59	59	—	1	1	60	188	248
脂肪酸	1	—	—	13	13	—	—	—	13	27	40
油脂	4	—	—	98	98	—	—	—	98	147	245
医薬	39	—	48	520	568	—	9	9	577	1,505	1,082
工業	5	—	—	529	29	—	—	—	29	318	347

エム製造業(エム製品・エボナイト)	48	16	173	1,270	1,459	3	78	81	1,540	2,918	3,458
化粧品	12	—	127	394	521	—	5	5	526	131	657
化粧品・蠟燭業・其他	11	1	52	176	229	1	14	24	243	228	471
染料・塗料・顔料・其他	14	1	19	61	81	—	9	9	90	384	474
人造肥料	12	—	—	411	411	—	56	56	467	955	1,422
雑業	27	—	122	733	855	—	15	15	870	811	1,681
計	350	24	656	5,260	5,940	127	864	991	6,931	14,492	21,427
麦製糖	2	—	2	17	109	—	3	3	112	452	564
精穀	2	—	—	19	19	—	—	—	19	318	337
ラムネ・氷・飴・其他飲料	17	—	—	27	27	—	—	—	27	524	551
罐詰・瓶詰	8	—	—	1	1	—	—	—	1	193	194
雑業	3	—	—	17	17	—	—	—	17	41	58
雑業	1	—	—	9	9	—	—	—	9	12	21
雑業	6	—	—	28	28	—	12	12	40	112	152
計	38	—	2	208	210	—	15	15	225	1,652	1,877
印刷製本業	192	13	218	1,964	2,195	30	460	490	2,685	12,083	14,768
製材・挽物・樽・下駄・其他	36	—	—	13	13	2	5	7	20	930	950
箆箭・長持・椅子・卓子・其他	18	—	—	2	2	—	15	15	17	698	715
皮革製造業(靴・馬具・其他)	10	—	12	51	63	—	23	33	96	504	600
羽毛製品業(筆刷毛其他)	3	9	30	52	91	—	2	2	92	43	136
畳表・花筵・御座	1	—	4	62	66	—	—	—	66	37	103
玉石介甲牙骨皮角製品	13	—	53	299	352	—	20	20	372	392	764
網製玉	1	—	2	9	11	—	—	—	11	6	17
網製帽子	10	—	12	255	267	—	6	6	273	309	582

木管類其他	41	—	42	625	667	4	41	45	712	1,100	1,812
防水布・油布・ゴム布・擬草布	7	1	3	64	68	—	18	18	86	208	294
雪駄・足爪革・小間物	3	—	—	42	42	—	—	—	42	27	69
計	335	23	376	3,438	3,837	36	600	636	4,473	16,337	20,810
電瓦金	1	—	—	—	—	—	—	—	—	28	28
機斯製煉業	4	—	—	119	119	—	—	—	119	582	701
属	12	—	—	—	—	—	13	13	13	243	256
計	17	—	—	119	119	—	13	13	132	853	985
合	1,819	245	4,306	39,726	44,277	204	3,062	3,266	47,543	89,163	136,706

工場法ノ適用工場数及其ノ職工数調
(危険又ハ有害ナル15人未満ノ工場)

工業ノ種類	工場数	保護		職工		合計	
		女		男		合計	男 15才以上
		10才以上 12才未満	12才以上 15才未満	15才以上	計		
毒劇物又ハ毒劇薬ノ製造	41	—	2	67	69	—	274
動物ノ剥製煉製	2	—	—	—	—	—	7
金属ノ熔融又ハ製煉	213	—	1	32	33	3	844
水銀ヲ用ユル計器製造	17	1	5	46	52	3	92
磷寸ノ製煉	1	—	—	6	6	—	1
火薬・爆薬・火工品ノ製造	6	—	—	16	16	—	21
塗料・顔料ノ製造	25	—	2	12	14	3	74
計							
合	1,819	245	4,306	39,726	44,277	204	89,163

熔剤ヲ用エル製品	47	1	40	133	174	—	10	10	184	170	354
肪ノ精製	6	—	—	2	2	—	2	2	4	45	49
イ油ノ精製	5	—	—	—	—	—	—	—	—	26	26
礦油ノ精製	2	—	—	—	—	—	—	—	—	12	12
擬革布・防水布	27	—	—	30	30	—	6	6	36	110	146
重硫酸瓦斯・水素瓦斯・其他	8	—	—	—	—	—	—	—	—	41	41
金屬・骨角・貝殻ノ乾燥・研磨	151	—	—	49	49	4	67	71	120	944	1,064
硝子製造・腐蝕・砂吹・粉砕	107	—	1	25	26	18	50	68	94	450	544
起製	7	—	—	3	3	—	2	2	5	66	71
製	70	—	5	136	141	—	13	13	154	337	491
「エーテル」の製造	1	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6
計	736	2	56	557	615	25	218	243	858	3,520	4,378

工場法ノ適用工場数及其ノ職工数調

(輕易ナル業務ニシテ常時職工15人以上ヲ使用スル工場ニシテ原動機ヲ用エル工場)

工業ノ種類	工場 数	保護職工					合計 計	男 15才以上	合計		
		女		男							
		10才以上 12才未満	12才以上 15才未満	15才以上	計	10才以上 12才未満				12才以上 15才未満	計
菓子飴又ハパンノ製造	19	—	154	479	633	—	14	14	647	573	1,220
清酒・濁酒・味淋・酢・醬油・其他	7	—	—	42	42	—	—	—	42	255	297
經木・真田・麦桿・真田ノ編製	4	—	17	53	70	—	8	8	78	40	118
バナマ・其他ノ編物	1	—	11	16	27	—	—	—	27	9	36
紙・糸・棉・竹又ハ布帛ノ玩具及造化	17	—	42	195	237	—	18	18	255	400	655

形紙・糸・函・元・結・水・引	26	27	95	259	381	8	36	44	425	561	986
衣服・足袋・其他ノ裁縫	3	—	2	27	29	—	3	3	32	85	117
手工ニ依ル編成	1	—	—	31	31	—	—	—	31	5	36
計	78	27	321	1,102	1,450	8	79	87	1,537	1,928	3,465
総計	2,633	274	46,834	41,385	46,842	237	3,280	3,517	49,938	94,611	144,549

〔解題〕

二つ折りにした蕨半紙三枚にガリ版印刷したものをピン状の金具でとめたものである。三つの表は一連のもので相互に重複はなく、三番目の表（軽易ナル業務ニシテ……）の末尾に付されている総計は、三つの表すべてを合算した数値である。本表の性格（地域、年次、調査主体）は明らかでない。しかし、既出のD—30の「工場法適用工場並職工数」の東京の欄と、工場数、職工数とも近似的である。例えば本表の総計は工場数二、六三三、職工数一四四、五四九であるのに対し、D—30は工場数二、六二〇、職工数一四四、八六三であり、また本表の「軽易ナル業務ニシテ……」とD—30の「工場法施行令第一条但書ニ該当」の工場数及び職工数は同数値である。従って、本表はD—30の調査時点（大正五年十二月三十一日）に近い時点に調査、作成された東京に関する表であると考えられる。

(47) 社会政策学会編『生計費問題』、同文館、一九一三年。関谷耕一「解題」を所収する復刻版もある。社会政策学会史料集成編纂委員会監修、御茶の水書房、一九七七年刊行。

(48) 労働運動史料委員会『日本労働運動史料』第十巻、同委員会、一九五九年。

(49) 中鉢正美編『家計調査と生活研究』、光生館、一九七一年。編者による解説参照。

(50) 社会政策学会、前掲書、巻末「職工生計状態ニ関スル各種統計」にその旨が記されている。

(51) 同前。

- (52) 同前、一頁(講演)。なお社会政策学会については、社会政策学会資料集成編纂委員会編『社会政策学会史料』(『社会政策学会資料集成』別巻一)、御茶の水書房、一九七八年所収諸文献、ことに隅谷三喜男「総説」、関谷耕一「日本『社会政策学会』史」(初出、『商学論集』、二六・四、二七・一、いずれも一九五八年)等参照。
- (53) 農商務大臣官房統計課『第十五次農商務統計表』、一九〇〇年。同統計の性質について、近藤哲生「工場統計表」の利用Ⅱ「分析基準」(塩澤君夫他編)日本資本主義再生産構造統計、岩波書店、一九七三年所収、松田芳郎・佐藤正広・有田富美子「明治後期の工場生産」(『一橋論叢』九二・三、一九八四年所収)、後藤靖「工場通覧」解題(同編『工場通覧』明治三十七年刊、農商務省商工局工務課編を復刻、柏書房、一九八六年所収)等参照。
- (54) 同前、四〇五頁以下。
- (55) 第六号表の朱書は、商品ごとに英国の価額を二〇〇として各国の価額を指数化した数値を記入したものである。この数値は①所収表にも記入されている。なお、D-27の第六号表の朱書については、同表末尾の印刷された備考にも説明があり、作表時点で記入が予定されていたものである。第八号表は本文中では第八表と記され、「各国労働者家族ノ住スル一週間家賃比較表(英国商務院調査)」の標題が付されている。このうち「一週間」が鉛筆で記載されている。一方、①所収表は、「各国労働者住宅ノ一週間ノ家賃比較表(英国商務院調査ニ依ル)」と標題が付されている。両表の数値等は同じである。社会政策学会編、前掲書、巻末八一頁。
- (56) 労働運動史料委員会、前掲書、四七二―三頁。
- (57) 第十九号表の標題の下に出典が示されているが、その文中、「調査」が「計算」と鉛筆で訂正されている。また表番号の印刷不明箇所いくつかは墨で加筆されている。①所収表は、訂正済みのものである。なお、①所収表の一部は、津田真澄「日本の都市下層社会——明治末期のスラムをめぐる——」(『経済学論集』二四・二、一九五六年所収)にも引用されている。
- (58) 第十三号表及び第十五号表の出典の著者名は、①により訂正し、bの文字を加えた。
- 〔補註〕(註7)(本稿(一)所収)に次の諸文献を追記したい。小林端五『工場法と労働運動』、青木書店、一九六五年、同『社会政策各論』、青木書店、一九七七年、原田三喜雄「戦後経営と農商工高等会議(1)、(2)、(3)、(4)」(『経済学論集』(西南学院大学)一四・二・三、一六・二、一七・三、一七・四、一九八〇―八三年所収)、同「日露戦後経営と生産調査会」(上、(中)、(下))(同上誌、二〇・二・三、二一・一、二二・三、一九八五―八六年所収)。また、C工場法案作成過程資料(本稿(二)所収)の表記を他と整合させ、夫々冊一を一冊と改めたい。なお、本稿(二)六一頁二二三行目「二あ冊」は「二冊ある」、同八四頁四行目「巻二巻」は「第二巻」である。